

THE GIRL
AT
THE
END OF
THE LINE

特別な存在になりたい——



世界と繋がった
私たちは、
足が絡まっても、
歩き
続ける——

終点のあの子

当真あみ

中島セナ

監督・脚本：吉田浩太

平澤宏々路

南琴奈

新原泰佑

小西桜子

野村麻純

陣野小和

深川麻衣

石田ひかり

原作：柚木麻子「終点のあの子」(文春文庫) プロデューサー：前信介 協力プロデューサー：小宮誠 撮影：中島唱太 照明：土山正人 録音：岸川達也 音楽：茂野雅道 助監督：川松尚良
美術：中村智太郎 スタイリスト：小宮山芽以 ヘアメイク：岩瀬智美 スチール：濱田英明 企画協力：文藝春秋 配給協力：SPOTTED PRODUCTIONS 製作・配給：グラスゴー15 ©2020「終点のあの子」製作委員会

5 (R)



第27回上海国際映画祭 GALA部門正式出品
第49回サンパウロ国際映画祭 INTERNATIONAL PERSPECTIVE部門正式出品



女性同士の関係性を鮮烈に描く

柚木麻子の原作世界を、吉田浩太監督が映像化。

W主演の当真あみ、中島セナの感受性がもたらした青春の真実。

ゆらぎやすい女子高生の友情と複雑な心情を描き、その繊細な心理描写がガールズ系小説の金字塔として各メディアで絶賛された柚木麻子のデビュー作『終点のあの子』。誰もがかつて住んだことのある世界と地続きな感覚をもたらすこの作品のメガホンを取ったのは、マイノリティをモチーフに映画を制作し、国内外の映画祭で高い評価を受ける監督・吉田浩太。俳優として注目を集める当真あみ、中島セナを主演に迎えて描くのは、高校時代ならではの閉塞感と揺れ動く自意識、そして根拠のない万能感がまわりついた世界。



2026年 | 日本 | カラー | 2時間5分 ©2026「終点のあの子」製作委員会

2026 1.23 *Trini*

テアトル新宿、グランドシネマサンシャイン池袋
アップリンク吉祥寺ほか全国公開



HP



X



Instagram